

夏休みイベント開催
「もりの展示ルーム」公開

「もりの展示ルーム」を7月18日(土)～8月31日(月)に公開しました。「つくばびび子博士2015」の会場の一つとして大いに賑わいました。企画展「シカの生態と森林の保全」では、増えすぎて森林に影響を与えるシカについて特別展示しました。生きたカブトムシコーナーは今年も大好評、動物の剥製や世界一重い木・軽い木など多数の展示を行いました。

子ども樹木博士イベントを7月25日(土)に開催し、参加した子供達は樹木園で30種類の樹木について学び、樹木博士テストを受けて「子ども樹木博士認定証」をもらいました。

さらに、夏休み昆虫教室を8月1日(土)に開催し、子供達は昆虫の採り方・調べ方、体の仕組みについて学びとともに、カブトムシ・セミの標本作りに挑戦しました。



「もりの展示ルーム」公開



子ども樹木博士イベント開催

バイオマスエキスポ展に出展

6月17日～19日に東京ビッグサイトで開催された「スマートコミュニティ Japan 2015 バイオマスエキスポ」において、当所で研究・開発を進めている木質バイオマスの有効利用技術を紹介しました。会場には3日間で約4万人の来場があり、当所の展示ブースにも多くの方に来ていただきました。19日には、林方正農林水産大臣もお立ち寄りになり、トドマツからの空気浄化剤や木製単層トレイ、高品質半炭化ペレット燃料、木材の直接メタン発酵などの技術についてご説明し、予定時間を超過するほど熱心にご覧いただきました。また、18日の講演会では、加工技術研究領域の柳田主任研究員が「木質バイオマス発電事業の評価シナリオの開発」と題する講演を行い、多くの立ち見が出るほどの盛況なものとなりました。



林方正農林水産大臣(前列左から2人目)が展示視察

平成27年度
男女共同参画推進の取組

今年度は、エンカレッジ推進本部アドバイザーとして新たに明治学院大学社会学部の柘植あづみ教授をお迎えし、男女共同参画の推進、ワーク・ライフ・バランスの実現に取り組みます。特に近年要望が大きくなっている介護に関する情報を積極的に発信する予定です。手始めに、7月に第18回エンカレッジ推進セミナーとして「独居・老老介護・遠距離介護への備えと対応」を開催し、多くの職員に参加していただきました。また、介護ガイドブックの作成、介護コラムを実施する予定です。このほか、男女共同参画週間における意識啓発や男女共同参画HPからの情報発信を続けていきます。今後とも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



エンカレッジ推進本部アドバイザー 柘植あづみ先生(中央左)と参画室のメンバー



男女共同参画週間の展示の様子

井上春成賞受賞

当所の大平辰朗樹木抽出成分研究室が、「樹木抽出成分を利用した空気浄化剤の開発」の功績により「第40回井上春成賞」を受賞しました。井上春成賞は大学、研究機関等の独創的な研究成果をもとにして企業が開発、企業化した技術で、特に優れたものを表彰するものです。農林水産省関係研究機関において2人目の受賞です。

当所は日本かおり研究所株式会社と共同研究をすすめてきましたが、トドマツの枝葉の香り成分が有する二酸化窒素等の環境汚染物質の強力な浄化能力に着目し、世界に類のない画期的な空気浄化技術を開発して商品化に成功したことが高く評価されました。商品は現在工ステー(株)よりクリアフォレスト製品として販売されています。



大平室長の受賞挨拶

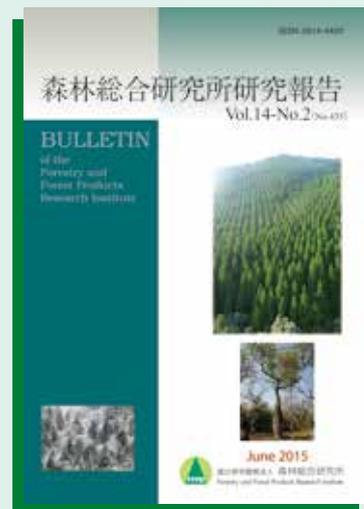


左から大平室長、沢田理事長、日本かおり研究所の金子社長



研究成果をもとに開発された空気浄化剤「クリアフォレスト」

森林総合研究所研究報告



Vol.14-No.2 (通巻435号)
2015年6月発行
<http://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/bulletin/>

●ノート

樹種間差および測定誤差を考慮した胸高直径
— 樹高関係のベイズ推定

伊東 宏樹

パラグアイ西部チャコ地方に生育する

Ceiba chodatii のアロメトリ式 (英文)

佐藤 保 齊藤 昌彦 Delia RAMIREZ

Lidia F. PÉREZ DE MOLAS 嶋山 淳平

門田 有佳子 清野 嘉文 Emigdio HEREDIA

Edgardo DURÉ VERA Jorge David RAMIREZ

ORTEGA Mirtha VERA DE ORTIZ

●研究資料

事務所の内装に使われた木材によってもたらされる視覚的影響

— 聞き取り調査 —

末吉 修三、森川 岳